



はみがき、だいじ！！

甘いお菓子はとってもおいしいけれど、虫歯菌も甘いお菓子が大好きです。

甘いお菓子が口に入ると、虫歯菌が「酸（さん）」というものを作り、これが歯を溶かして穴が開きます。

これが「ムシ歯」です。

「ムシ歯」にならないようにするには？

- 甘いお菓子を食べる時間を決める！
- 食べたら歯磨き！

この2つがとても大事



大切な歯を守って下さいね。

○保護者の皆様へ

子供にとっては、お菓子は楽しみの一つです。

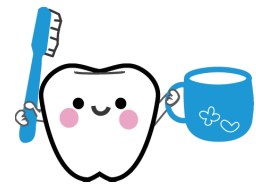
しかし、欲しがるままに与えてしまうと歯の修復の時間が足りず、虫歯になりやすくなります。

生え替わる歯（乳歯）と言えども、子供にとっては食べ物を噛むための大事な歯。乳歯の時期によく噛むことは、顎の成長にも関わり、歯並びにも影響があります。乳歯が虫歯になり、よく噛めなくなると偏食の原因にもなり、子供の発育も遅れることがわかっています。

どうか乳歯を守ってあげて下さいね。

永久歯との生え替わりの時期は歯磨きも難しく、子供だけでは磨き残しが出やすくなります。

仕上げ磨きをお願いします。



Toothbrush Aid

【ToothbrushAid】プロジェクトは、行政や大きな組織では細かなニーズの把握に時間を要し、本当に必要とされている被災地へ命を救う歯ブラシが届けられない事に端を発し、歯科医療従事者自らが有志で立ち上げたものです。